



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月1日

上場会社名 小松精練株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3580 URL <http://www.komatsuseiren.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 哲夫
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 早瀬 智 (TEL) 0761-55-8000
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	26,773	△5.7	1,031	57.7	1,342	26.8	955	39.6
28年3月期第3四半期	28,385	2.5	654	552.6	1,059	90.6	684	60.1

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 953百万円(37.9%) 28年3月期第3四半期 691百万円(△50.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
29年3月期第3四半期	円 銭 22.33	円 銭 —
28年3月期第3四半期	16.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	44,197	32,847	73.9	763.35
28年3月期	44,308	32,408	72.7	752.10

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 32,677百万円 28年3月期 32,195百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
29年3月期	—	6.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	0.0	1,200	39.0	1,600	14.7	1,200	38.8	28.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期3Q	43,140,999株	28年3月期	43,140,999株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	332,905株	28年3月期	332,728株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期3Q	42,808,228株	28年3月期3Q	42,808,543株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は、この四半期決算短信の開示時点において、終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、決算発表後すみやかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境に緩やかな改善が見られるものの、依然として個人消費の低迷から脱出できない状況が続いています。一方、世界経済においても中国を始めとする新興国の景気減速や英国及び米国での政権交代による世界経済の混迷が予想されるなど、不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は、26,773百万円（前年同期比5.7%減）となり、営業利益は1,031百万円（前年同期比57.7%増）、経常利益は1,342百万円（前年同期比26.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は955百万円（前年同期比39.6%増）となりました。

事業のセグメント別状況は以下の通りであります。

[繊維事業]

衣料ファブリック部門は、当社の高感性・高機能素材の開発と市場導入を進めました。海外向けは中東向け民族衣装が順調に拡大しましたが、ファッション分野及びスポーツ分野は堅調ながらも為替の影響を受け減少しました。一方、国内向けはファッション分野は堅調に推移しつつもスポーツ分野が低迷したことから、当部門は減収となりました。

資材ファブリック部門は、医療・福祉分野は計画通り好調に推移する一方、リビング分野や、車輻、生活関連資材分野が前年同期を下回り、当部門は減収となりました。

製品部門は、不採算部門の見直しを継続しており、減収となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は25,871百万円（前年同期比5.8%減）となりました。

[物流物販事業]

物流並びに物販分野は、前年同期とほぼ変わらず堅調に推移し、当第3四半期連結累計期間の当事業の売上高は902百万円（前年同期比0.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、「投資有価証券」並びに「有価証券」が増加したものの「長期預金」並びに「有形固定資産」が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ110百万円減少し、44,197百万円となりました。

負債については、「賞与引当金」並びに「未払法人税等」が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ549百万円減少し、11,350百万円となりました。

純資産については、「為替換算調整勘定」が減少したものの、「利益剰余金」並びに「その他有価証券評価差額金」が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ438百万円増加し、32,847百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月10日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,179	3,962
受取手形及び売掛金	8,063	8,042
有価証券	1,400	2,000
商品及び製品	2,218	2,160
仕掛品	810	708
原材料及び貯蔵品	1,692	1,573
繰延税金資産	266	179
その他	146	157
貸倒引当金	△42	△32
流動資産合計	18,734	18,751
固定資産		
有形固定資産	9,272	8,739
無形固定資産	270	324
投資その他の資産		
長期預金	2,000	1,000
投資有価証券	12,570	14,189
繰延税金資産	540	345
その他	921	848
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	16,031	16,382
固定資産合計	25,574	25,445
資産合計	44,308	44,197

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,051	5,051
短期借入金	212	202
未払法人税等	281	139
賞与引当金	395	227
その他の引当金	13	25
その他	1,576	1,267
流動負債合計	7,529	6,912
固定負債		
役員退職慰労引当金	479	479
退職給付に係る負債	3,636	3,741
その他	254	216
固定負債合計	4,371	4,438
負債合計	11,900	11,350
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,680	4,680
資本剰余金	4,662	4,662
利益剰余金	21,280	21,721
自己株式	△140	△140
株主資本合計	30,483	30,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,289	1,724
為替換算調整勘定	398	7
退職給付に係る調整累計額	25	21
その他の包括利益累計額合計	1,712	1,753
非支配株主持分	212	169
純資産合計	32,408	32,847
負債純資産合計	44,308	44,197

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	28,385	26,773
売上原価	22,967	21,154
売上総利益	5,418	5,618
販売費及び一般管理費	4,763	4,586
営業利益	654	1,031
営業外収益		
受取配当金	99	113
持分法による投資利益	172	158
為替差益	28	—
その他	130	122
営業外収益合計	431	394
営業外費用		
支払利息	4	3
為替差損	—	68
通貨オプション評価損	7	8
その他	14	3
営業外費用合計	26	83
経常利益	1,059	1,342
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	6	50
特別利益合計	8	50
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	102	35
投資有価証券売却損	3	44
特別損失合計	107	79
税金等調整前四半期純利益	961	1,314
法人税、住民税及び事業税	228	271
法人税等調整額	64	90
法人税等合計	293	362
四半期純利益	667	951
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△17	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益	684	955

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	667	951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	75	441
為替換算調整勘定	△49	△429
退職給付に係る調整額	△3	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△6
その他の包括利益合計	24	1
四半期包括利益	691	953
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	711	996
非支配株主に係る四半期包括利益	△19	△42

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	物流物販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,477	908	28,385	—	28,385
セグメント間の内部売上高 又は振替高	55	1,327	1,382	△1,382	—
計	27,533	2,235	29,768	△1,382	28,385
セグメント利益	567	82	649	4	654

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	物流物販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,871	902	26,773	—	26,773
セグメント間の内部売上高 又は振替高	39	1,303	1,343	△1,343	—
計	25,910	2,205	28,116	△1,343	26,773
セグメント利益	958	58	1,016	15	1,031

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。